



Smiles for All.

すべては、笑顔のために。

東洋水産株式会社

おいしさ、そして、いのちへ。

Eat Well, Live Well.

AJINOMOTO®

2013年12月18日

東洋水産株式会社

味の素株式会社

東洋水産(株)、味の素(株)の北米冷凍麺事業を支援

～ 東洋水産(株)が技術面で事業参画 ～

東洋水産株式会社(社長:小畑一雄 本社:東京都港区、以下「東洋水産(株)」)と味の素株式会社(社長:伊藤雅俊 本社:東京都中央区、以下「味の素(株)」)は、味の素(株)の北米冷凍麺事業に東洋水産(株)が技術面で事業参画することで合意し、本日、基本合意書を取り交わしました。これに伴い、味の素グループ80%、東洋水産グループ20%出資の合弁による冷凍麺生産会社を設立します。販売は、北米においてコンシューマーフーズ事業を行っている味の素グループ100%子会社の味の素ノースアメリカ社(AJINA社)が行います。

東洋水産(株)は、1984年より冷凍麺の製造・販売を行う中で、冷凍食品分野での製麺技術力を向上させてきました。

味の素(株)の北米冷凍食品事業は、2000年のアメリカ味の素冷凍食品社設立以降、順調に拡大しています(2013年度売上高見込100億円)。中でも冷凍麺(焼そば)は2007年の発売以降、成長ドライバーとして事業拡大に貢献しています。米国の冷凍麺市場は2012年度150億円(前年度118%、味の素(株)調べ)と伸長しています。今後もラーメン店の増加を背景に、さらなる市場拡大が見込まれることから、技術面での競争力強化を検討していました。

また、2013年4月、北米の調味料を中心としたドライ事業と冷凍食品事業を統合し、現地でのコンシューマーフーズ事業をより強化・拡大する体制を整えました。

今回の合意により、東洋水産(株)は製麺技術力を提供し、味の素(株)は焼そばに加え、ラーメンなどの新商品を次々と投入することで冷凍麺市場をリードし、北米の冷凍食品事業の拡大を加速させます。

<基本合意書概要>

以下内容の合弁会社を設立することを基本合意しました。

- (1) 出資比率: 味の素グループ 80% 東洋水産グループ 20%
- (2) 代表者: 味の素(株)が指名する取締役が就任
- (3) 本社所在地: アメリカ合衆国オレゴン州ポートランド市
- (4) 事業カテゴリー: 冷凍麺
- (5) 両社の役割: 東洋水産グループ; 開発・生産の支援
味の素グループ ; 事業運営支援

<参考>

- (1) 投資見込額: 約25億円
- (2) 販売目標: 発売10年後、約8千トン
- (3) ブランド: 「AJINOMOTO®」
- (4) 発売時期: 2015年度予定



現在、AJINA社が北米で販売している冷凍焼そば

<両社概況>

東洋水産株式会社

- (1) 代表者：代表取締役社長 小畑 一雄
- (2) 所在地：東京都港区港南2丁目13番40号
- (3) 設立：1953年
- (4) 売上高：連結 3,445億円(2013年3月31日現在)
- (5) 従業員数：連結 4,275名(2013年3月31日現在)
- (6) 事業内容：即席麺、生麺、冷凍麺、加工食品等の製造・販売、水産事業、冷蔵庫事業

味の素株式会社

- (1) 代表者：代表取締役 取締役社長 最高経営責任者 伊藤 雅俊
- (2) 所在地：東京都中央区京橋1丁目15番1号
- (3) 設立：1925年(1909年創業)
- (4) 売上高：連結 11,724億円(2013年3月31日現在)
- (5) 従業員数：連結 27,518名(2013年3月31日現在)
- (6) 事業内容：調味料、加工食品、アミノ酸、医薬品、化成品の製造・販売